

別添資料2 ガイドラインQ&A

本Q&Aは、本ガイドラインと標準データを試行的に用いたS2の実プロジェクトで、実際にやり取りがなされたQ&Aを基にしています

No	質問	データ種類	項目	カテゴリ	回答
001	今回の計画では、階高を全階2950とする計画としていました。 その場合、階高を2950とする方法はどのようなのでしょうか。 マスの階高を設定するチェックボックスには下層部分でも2900までしかチェックができませんでした。	S0モデル	ファミリー	マスファミリー	公開モデルでは、下層階用の階高2800、2850、2900、上層階用の階高2850、2900、2950を用意しています。 それ以外の階高が必要な場合は、マスファミリーにパラメータを作成することになります。
002	断面図を使って高さを確認したい場合、マス床だと断面図に高さが表示されないかと思えます。 断面図でレベル関係が確認できる方法があると良いと思いました。	S0モデル	ファミリー	マス床	各階の住戸タイプ構成を表現する鳥かご図（断面図）はS1段階で作成することとしています。 S0でも全体ボリュームや配棟高さを設定し、断面図でレベル検討したいということだと思うので、確認用のビューに断面ビューを用意しました。
003	平面図や断面図を作る際に、通り芯や階高は手動で入力する形でよいのでしょうか。 S0の段階から通り芯を表示して確認できるとよいです。	S0モデル	ファミリー	レベル	通り芯やレベルを入力してください。 確認作業であれば確認作業ビューを作成し進めてください。
004	マスファミリーのパラメータ「共用部区画区数」とは何でしょうか。	S0モデル	ファミリー	マスファミリー	エントランスや機械室、1階ピロティ等の共用部を想定したマス数です。 マスファミリーから住戸数、専有面積を出す際に必要となります。 S0段階での仮設定として想定してください。
005	S0モデルでは敷地内の宅盤や道路の高さ設定は必要でしょうか。	S0モデル	ファミリー	床・地盤面	初期段階から高さを設定する必要はあると思っています。 複数棟の検討をする場合は、特に早い段階でのレベル検討が必要と考えています。 S0,S1では配棟や住戸配置の検討などを団地全体のバランスをみながら簡易に検討、修正をするため団地全体計画を同一データで進めます。 S2以降では各棟の設計深度を深めながらモデリングするため、各棟ごとにデータを分け、それぞれリンクしながら進めるフローとしています。 データを分ける前のS1までにはある程度の高さ関係のわかる敷地や道路の高さ設定が必要となると考えています。
006	このモデルを使って設計するとしたら、どのように始めたら良いのでしょうか？ (例) ①見本モデルを消して、S0から始める。 ②新規作成をして、Standard_Aのプロジェクト標準を転送する。	S1モデル	データフロー		公開テンプレートを使い、そちらから開始してください。 テンプレートには各ステージに必要なビュー、シート、各種設定を用意してあります。 そちらに標準住棟モデルや標準住戸カタログ等から必要オブジェクトを取り込みながら、モデルを作成することになります。
007	モデルを作り始めるときは、S0からS4までのテンプレートを利用するか、または各フェーズごとに開始するかどちらでしょうか。	S1モデル	データフロー		S0～S4に必要なビュー、シート、各種設定を用意した、公開テンプレートを使用してください。 業務がS2までの場合は、不要なビューを消して使ってください。
008	S1平面図ビューに[1F][2F][3-11F]と用意されています。鳥かご図を作るために各階の平面ビューを用意する必要があります。 平面図の作り方にも複数の方法があるかと思うので、もし推奨する方法があれば教えてください。	S1モデル	ビュー		S1平面ビューでは基準階を3階とし、シートに必要な1～3階までのビューを用意しています。 鳥かご図を作るために各階の平面ビューが必要であれば、追加作成してください。 また、確認作業ビューには確認用の各階の平面ビューを用意しています。 確認作業ビューの設定は必要に応じて、変更しても構いません。

本Q&Aは、本ガイドラインと標準データを試行的に用いたS2の実プロジェクトで、実際にやり取りがなされたQ&Aを基にしています

No	質問	データ種類	項目	カテゴリ	回答
009	部屋を配置したときに、各ステージで記入しなければいけないパラメーターが分かると作成しやすいと思いました。	S1モデル	パラメータ		ガイドライン7章 カテゴリ別パラメータリストを参照してください。 各ステージで使用しているパラメータをチェックしています。
010	プロジェクトブラウザでに用途別色分のビューを作った際、一斉に名前を付け替えることはできないでしょうか。	S1モデル	ビュー		各階のビューごとに修正することになります。
011	住棟の中に集会所が入っている計画なのですが、部屋の用途種別キーに集会所要素があっても良いかと思いました。	S1モデル	集計表	集計キー	標準的な用途種別を検討し、テンプレート内に用意しました。それでも足りないものは、各プロジェクトで追加してください。
012	住戸計画（2D住戸オブジェクト）は各階に表示し、集計する要素でしょうか。 または、用意されたビューのある階のみの表示でよいのでしょうか。	S1モデル	データフロー		S1では、住戸の位置、左右勝手、MB等の設備位置、階段・EVとの位置関係を確認するために2D住戸オブジェクトを使います。確認のために配置した階の平面図を参考図として添付することとしています。 必要階のみの表示とし、特に集計をする必要はありません。
013	S1モデルの上にS2モデルを作成しようとしたときに以下の警告文が出ます。これは無視してよい警告文でしょうか。 「壁と部屋分割線が重なっています。Revit で部屋の境界が見つかる、そのうちの1つが無視される場合があります。重なりを削除するために、部屋の分割線を短くするか削除してください。重なっている要素の1つを[Tab]で選択して、それをグループインスタンスから除外することができます。」	S2モデル	ファミリー	部屋・壁	エラーはS1で作成した部屋分割線と、S2で作成した壁が重なっているために出たものです。 S2から壁を入れたモデルを作成する際には、壁を入れた箇所の部屋分割線は削除してください。
014	S1モデルからS2モデルに切り替えを行うとき、S1モデルで作成した部屋はすべて削除するのでしょうか。S2で住戸内の壁を立てることで、S1の部屋部分にエラーが出てしまうことが想定されました。	S2モデル	データフロー		S1で作成した住戸専有部分の部屋はフェーズ「全体・共用」で残します。 S2で作成する住戸内の部屋や壁はフェーズ「住戸」を使います。フェーズを使い分けることで、住戸専有部分の部屋と重複することはなくなり、それぞれの計画を進めることができます。
015	S2モデルを作るときに参考となる、S2の教科書的なモデルがあるとよいのかと思いました。 (S3も同様) S2段階から、どのようにして、このモデルを組み立てるかが分かればと思います。 S2段階用のファミリーが入っていて、将来的にS3・S4のファミリーに置き換わるような流れがあると使いよいと感じました。	S2モデル	データフロー		S2とS4は同一のモデルとしています。 S4レベルの情報、表現を組み込んだファミリーをS2から使用し、ビューテンプレート等での切替え、各ステージごとの集計表、シートを使い分けることで、S2で作成したモデルで、S4モデルがほぼ作成できているつもりとしています。公開サンプルモデルを参照
016	外壁のペイントは何を集計しているのでしょうか。 マテリアルではなくペイントを行う理由は何でしょうか。	S2モデル	ファミリー	構造柱、構造フレーム	概算時の仕上の面積を算出するためにペイントを使っています。ひとつのオブジェクト内で各面で仕上げが異なる場合、マテリアルを各仕上げ面に分けて与えることができないためです。 意匠躯体モデルで概算値を設定してあるので、各プロジェクトでの作業は不要と考えています。

本Q&Aは、本ガイドラインと標準データを試行的に用いたS2の実プロジェクトで、実際にやり取りがなされたQ&Aを基にしています

No	質問	データ種類	項目	カテゴリ	回答
017	梁は一般モデルとすることで、平面図に梁型を表示する方法をとっていますが、それ以外の方法を利用してよいのでしょうか。	S2モデル	データフロー		意匠躯体モデルで用意しているこちらの梁を使用することを想定しています。こちらのファミリーは、梁幅の変更に平面図の梁型が追従するようにつくりとされています。構造フレームオブジェクトを使った梁の場合は、平面図での梁型の加筆をおこなうことになります。
018	サッシファミリーが内壁にホストしていました。S2段階で内壁の厚さが読めないことから、これを外壁をホストするようなファミリーに置き換えていくことは可能でしょうか。その他ファミリーの設定のなかで、何を変更してよくて、何を変更してはいけなでしょうか。	S2モデル	データフロー		S2外装が先行する場合は、外壁ホストのサッシを仮に入れておくことも想定されます。ただし、基本的にサッシ位置は住戸タイプに由来するので、住戸内壁にホストさせることで、設計者、発注者のチェックを減らすつくりにしています。サッシに限らず、標準オブジェクトを変更したり、それ以外を使った場合は名称の付け方で管理できるようにします。(ガイドライン2章、8章で命名規則を説明)
019	躯体オブジェクトのふかし設定は、マストの設定でしょうか。	S2モデル	ファミリー	構造柱、構造フレーム	S2段階でふかし込みの検討を想定しています。S2でふかし込みの検討をしてないと、S3でS2のやり直しが起こります。それを防ぐことを狙いとしています。
020	S2モデルに住戸モデルをコピーするとエラーが多く出ます。既に住戸タイプを定義している部屋と、住戸内の部屋が重複することについてのエラーが目立ちました。これはどのように対処すればよいのでしょうか。	S2モデル	フェーズ		住戸専有部分の部屋はフェーズ「全体・共用」、住戸内の部屋はフェーズ「住戸」を使います。フェーズを使い分けるため、住戸専有の部屋と重複することはありません。
021	構造柱の[芯離れ]のパラメータが、ふかし込みの距離なのか、ふかし込みでない距離なのか、説明があるとよいと思います。(配置時にすぐ計算して設置できる)	S2モデル	ファミリー	構造柱	ふかしは見込んでいない距離です。柱のファミリーについては、ガイドライン9章で説明しています。
022	作業中に間違えたモデルを部屋ごと消したら、以下のような警告がでました。ビューでは部屋が消されているが、部屋の面積等は集計表に反映されたままということでしょうか。「部屋はすべてのモデル ビューから削除されましたが、まだこのプロジェクトに残っています。部屋は集計表から削除することも、Roomコマンドを使用してモデルに戻すことも可能です。」	S2モデル	ファミリー	部屋	ビューから消された部屋の面積は集計表(面積表)には反映されません。データ内には「配置されていないエリア」として、面積以外の情報を持った部屋が残っています。不要であれば、集計表で「配置されていないエリア」を表示し削除してください。
023	集計表「S2-計画床面積全体」で面積集計がされません。設定が足りていないのでしょうか。	S2モデル	集計表	部屋	部屋パラメータに値を入れておかないと面積表に値が出ない箇所があります。「用途種別キー」「レベル_文字入力」「基準階数」のパラメータに値を入れてください。用途種別は集計キーで作成しており、「用途種別番号」「算定係数」「住戸用途」が紐づいています。

本Q&Aは、本ガイドラインと標準データを試行的に用いたS2の実プロジェクトで、実際にやり取りがなされたQ&Aを基にしています

No	質問	データ種類	項目	カテゴリ	回答
024	計画床面積（公営住宅法の床面積算定と近似。以下同じ。）算定図を作成するため用途ごとに部屋の色を塗り分けていますが、部屋境界と色塗り範囲がずれている箇所がありました。なぜでしょうか。	S2モデル	ファミリー	部屋	部屋の範囲の見え方が、壁の中心となっていますが、面積算定範囲は壁の躯体芯で算出していますので、面積的には問題ないです。 カラースキームを使用した場合、部屋の範囲の見え方が面積算定範囲とズレることがあるので、面積算定範囲の確認はカラースキームを使わない作業確認ビューで確認してください。
025	Standard_Aに用意されている内部仕上げ表の体裁と、スタンダード2021図面集の内部仕上げ表の体裁が異なります。 BIMで作成するので、UR標準BIMデータに用意されている内部仕上げ表の体裁を採用したいのですが、よろしいでしょうか。	S2モデル	集計表	部屋	BIMデータを活用するにあたり、公開モデル内にある仕上げ表の体裁とすることで了承を得ています。 公開モデルの図面リストのページに注意書きとして「※以下の図面は、従来のUR書式とは、異なったものになっています」を記入しています。
026	S2の段階ですが、S4の「A-S4-住001求積図(住戸タイプ)」のような成果品を求められる可能性があります。その際に、「戸あたり住戸共用面積」を算出する必要があるのですが、Revitで算出することは可能でしょうか。 またStandard_Aでは住戸別計画床面積表を作れるのでしょうか。	S2モデル	集計表	部屋	按分する場合（戸当たり住戸共用面積）や合計値のみの桁数を整理したい場合（S4面積表）は、Excelで面積表を作成することになります。Revitでできる集計までをし、Excelでまとめるなどのデータ連携が必要となります。Revit内で全てを完結させる必要はないと考えています。S2段階で専有部などの面積精度を上げたい場合はエリアを使い求積するなど、各プロジェクトで判断してください。
027	計画床面積表について、基準法の床面積と計画床面積をそれぞれ別表に変更できますか。	S2モデル	集計表	部屋	BIMデータを活用するにあたり、基準法床面積と計画床面積を分けて、ひとつの表にまとめて面積管理をすることを提案し、UR都市機構の了承を得ています。
028	建具表の姿図の作り方で断面図や展開図等をトリミングして作成しておりますが、ファミリーを直接表示する様な方法等ないのでしょうか。	S4モデル	ファミリー	ドア・窓	建具姿図はREX-J(Revit拡張機能)を使い作成することを推奨しています。作成方法は動画サイトで紹介されているので参照ください。 今回のデータでは、建具姿図用のフェーズを作り、そこで建具管理をすることで、建物内の建具位置の変更などによる再作成をせずに建具姿図が管理できるようにしています。また、集計においてもフェーズごとの集計となるため、姿図用のフェーズを作成しても影響はありません。
029	各ビューテンプレートでどのような操作をしているのか（何を見せて、何を消しているのか等）説明があると嬉しいです。中小設計事務所ではBIMマネージャーがいないので、各設計者がそのビューテンプレートの設定をよく理解しておく必要があるのではないかと思います。	S0/S1/S2/S4モデル	ビューテンプレート		ガイドラインにビューテンプレート説明表を作成します。各ビューテンプレートの考え方、違い、使い方がわかるようにします。
030	各フェーズごとに正しくパラメータが設定されているか確認できるよう、テンプレートに各フェーズごとのチェック用集計表（フェーズごとに必要なパラメータが並んでいる集計表）があっても良いかもしれません。	S0/S1/S2/S4モデル	集計表		テンプレートの「設定作業・確認」にフェーズごとの集計表、ビューを用意しました。 これ以外でプロジェクトごとに集計表、ビューの確認が必要な場合には、随時追加してください。
031	図枠の設計事務所名の入力方法について、ファミリーを編集/ラベルを編集にて修正すると思いますが、修正方法をご教示願います。	S0/S1/S2/S4モデル	ファミリー	図面枠	図面枠の設計事務所名等はプロジェクト情報に準備されたパラメータに値を入れことで表記されます。 図面枠の文字の大きさを変更する場合は、ファミリー内のラベルの文字サイズを変更します。

本Q&Aは、本ガイドラインと標準データを試行的に用いたS2の実プロジェクトで、実際にやり取りがなされたQ&Aを基にしています

No	質問	データ種類	項目	カテゴリ	回答
032	断面ビューで、断面図の階高変更を行う際、エラー、警告が出ますが、拘束を削除し支障なさそうですが、問題ないでしょうか。	住戸カタログ	ファミリー	レベル	オブジェクトはレベルを基準に配置されているので、警告が出ます。 拘束を削除して支障はありませんが、修正後のモデルの見直しは必要になります。
033	住戸壁種別リストは、モデルとは紐付けされていないデータでしょうか。	住戸カタログ	データフロー		壁種別リストはモデルで準備された壁種を、2Dの表として製図ビューで作成しています。モデルとは紐付けされていませんが、こちらにある壁種はモデルで準備されているものです。
034	階高変更について、レベルの高さを変更し階高を調整しています。警告で「要素は結合されていますが交差していません」と表示されました。エラーの解決として「結合要素を分離」が選択できますが、「OK」を選択すれば解決しますか。その他、階高変更の方法はあるのでしょうか。(階高2,850⇒2,950への変更)	住戸カタログ	レベル		Revitではレベルでオブジェクトの高さや位置を設定しています。 「結合要素を分離」で構いませんが、まれにオブジェクトが追従しないケースも確認されます。レベル変更後はオブジェクトの確認をしてください。
035	標準住戸カタログにない住戸タイプの作成(2タイプ追加+妻タイプ住戸を一部修正)にあたり、新規にモデルを作成する場合、S0から順にS4まで作成がうまく出来るでしょうか。(S2までの段階のモデルを確認したいと思います)S3とS4のビューとシートを削除するとS2までのモデルとなるのでしょうか。	住戸カタログ	ビューテンプレート		今回のガイドラインに沿った大まかな特殊住戸のデータフローを説明すると、 S0：住戸タイプの検討は予定していません。団地全体の配置、平面、断面、面積の検討としています。 S1：2D住戸オブジェクトの特殊住戸を作成し、建物に対し住戸の間口奥行、左右勝手、MB等の設備位置、階段・EVとの位置を確定（特殊住戸の検討はRevitの単線プランで行う。またはCAD検討） S2以降：S1で確定した特殊住戸プランをモデル化。モデルは標準住戸をベースにアレンジ、もしくは標準住戸のオブジェクトを使い作成。標準住戸のオブジェクトにはS4レベルの情報、表現が用意されているため、S2で作成したモデルで、S4モデルがほぼ作成できているつくりとしている。S3で特殊住戸を含めた計画を確定し、S4では図面化調整としている。 テンプレートには、各ステージのビュー、シートを用意しています。不要なビュー、シートは削除してもかまいません。
036	標準住戸カタログの住戸の1タイプをコピーし作成するとした時、どのビューを使用するのが作成し易いでしょうか。平面図を使用した場合は全てが選択出来ないため、3Dビューでコピーし作成をしましたがエラーメッセージが出ます。また、住戸フェーズでコピーし、全体・共用フェーズに切換えるとコピーされてないため、フェーズ毎にコピーする必要があるのでしょうか。	住戸カタログ	データフロー		平面ビューや3Dビューでフェーズごとにコピーする作業となります。 コピー後にフェーズを変更できるオブジェクトもありますが、部屋は変更でなくなります。配置すべきフェーズごとにグループ化していますので、基本的にはフェーズごとにコピーをしてください。
037	特殊住戸作成において個室とαルーム間の建具が引違い戸となります。引違い戸のファミリーが用意されていなかったため「3枚片引き戸」のファミリーを複製、修正し新規に作成しましたが、引違い戸のファミリーはあるのでしょうか。	住戸カタログ	ファミリー	ドア	公開の標準住戸カタログには住宅設計に必要なと思われる標準的な建具を用意しています。 それ以外で作成が必要な場合は、現状ある建具ファミリーを複製、修正し必要なファミリーを作成してください。外部からのファミリーをそのまま使用すると、パラメータが異なるため、建具表や姿図が作成できなくなります。 新たに作成したファミリーの命名規則はガイドライン2章、8章で説明しています。

本Q&Aは、本ガイドラインと標準データを試行的に用いたS2の実プロジェクトで、実際にやり取りがなされたQ&Aを基にしています

No	質問	データ種類	項目	カテゴリ	回答
038	住戸モデルについて、全体・共用フェーズのモデルグループを上階と基準階で分けて作成しているのはなぜでしょうか。 1つのモデルグループでは集計時に支障が出てしまうのでしょうか。 (コピペする回数が減らせるとありがたいです。複数のモデルグループをコピペしようとすると、スナップする位置が通芯の交点ではなくなってしまう配置しづらいので、一つずつモデルグループをコピペしました)	住戸カタログ	データフローグループ		プロジェクトデータ（建物計画データ）へ間違いなく効率的に取り込むためにグループ分けしています。 外部建具を含んだグループは、全体共用フェーズとして各階へコピーするグループとして用意しています。 住戸グループは住戸フェーズとして住戸を配置する基準階のみで使うグループとしています。 住戸専有としての部屋、断熱材のグループはは全体共用フェーズとして基準階のみで使うグループとしています。 プロジェクト側での使い方の違いを想定し、グループを分けています。 ガイドライン9章でグループについての説明をしています。
039	住戸内PSに部屋が入らなかったため、便所面積に含めたいのですが、上手く含められなかったため、方法を教えていただけますでしょうか。	住戸カタログ	ファミリー	部屋・壁	壁の「部屋境界」のチェックを外し便所面積に含めてください。部屋の分割線が残り重なっていないかの確認をしてください。
040	住戸フェーズのモデルグループ「特_ODK-〇〇_住戸フェーズ_基準階のみ配置」の作成で、内壁、床、家具等をグループ化するためフィルタで選択しましたが、床はスラブまで選択されてしまうため、他に良い方法はないでしょうか。	住戸カタログ	グループ		グループを壊す時に、管理/選択/選択項目を保存を使い、グループ内の必要オブジェクトを保存しておいてください。グループ内容を保存しておくことができます。追加したオブジェクトは保存されないため、グループに追加してください。
041	標-3LDK-66の部屋がX14通りに接していないため、修正をお願いします。	住戸カタログ	ファミリー	部屋	部屋面積計算設定は躯体芯設定となっています。部屋の面積は主に壁などの躯体オブジェクトによって形成されています。階数によって妻側の外壁厚は変わるため、面積芯が常に通り芯とはなりません。 S2での面積精度は、このようなことを含んだ上で部屋面積を使うフローとして了承を得ています。 面積確定が必要なタイミングでは、エリアを使った求積図を作成することになります。 今回のフローでは、S3で住戸専有面積、住戸内居室面積を確定、S4で全ての面積を確定することとしています。 各プロジェクトで求積レベルの面積を必要とするタイミングは見極める必要があります。
042	仕上表の作成方法を教えていただけますでしょうか。また、標準住戸カタログにある仕上表はS2での様式と考えて宜しいでしょうか。	住戸カタログ	集計表	部屋	住戸内居室の仕上は仕上集計キー(部屋)を使い、作成しています。部屋ごとに仕上が決まっているので、部屋名に仕上を紐づけています。 部屋の「部屋仕上キー」パラメータに値を入れることで、仕上げ情報が入ります。 仕上内容を修正する場合は集計キーを修正します。部屋名を追加する場合は、集計キーに行を増やし作成してください。
043	標準住戸カタログデータで建具ファミリーを確認するとWD11が3タイプありますが、宜しいでしょうか。	住戸カタログ	ファミリー	ドア	住宅設計で必要となる標準的な建具として用意したファミリーのタイプ名は仮設定で入っているものです。 タイプ名としている符号と番号は各プロジェクトで仕分けし、付け替えてください。 プロジェクトで使用しないファミリーは削除して構いません。

本Q&Aは、本ガイドラインと標準データを試行的に用いたS2の実プロジェクトで、実際にやり取りがなされたQ&Aを基にしています

No	質問	データ種類	項目	カテゴリ	回答
044	住戸設計総合図のシートはファミリーでプロジェクトにロードで特殊住戸作成中データに取込むことが出来ましたが、集計表/数量-部屋等のデータは取込むことが出来ないのでしょうか。	住戸カタログ	集計表	部屋	集計表を取り込むことは可能です。 取り込みたい集計表をブラウザ上でコピーし、製図ビューにペーストすれば集計表を取り込むことができます。
045	標準プランとはどこまでの変更が標準プランとなるのか、検討が必要ではないでしょうか。変更内容が記載しにくいいため、予め決めおいて、選べる様にしておくか、または、手入力とするのかなど。 (妻住戸などで変更内容に柱の位置が変わった場合は特殊プランとしていいか⇒現在特殊住戸としている)	住戸カタログ	命名規則		標準住戸と特殊住戸の定義についてはガイドライン2章で説明しています。 具体的な変更内容は、「標準プランからの変更内容」欄にコメントを記載することとで、確認できるようになっています。
046	同じモデルグループ内で寸法を削除し、そのグループ内で新規に寸法を入れ終了すると、新規に入れた寸法がモデルグループ内に入っていませんでした。そのため、モデルグループ内から寸法を追加しようとすると、エラーメッセージが出ます。モデルグループを解除し追加したい寸法を含めて再度グループ化しなければならないのでしょうか。	住戸カタログ	グループ		詳細グループの寸法はアタッチ元のモデルグループ内にあるオブジェクトに対してのみ付けられるものです。グループ内とグループ外のオブジェクトに寸法は付けられません。 寸法の追加、削除は寸法補助線を編集でできますが、書き直した方が早い可能性もあるので判断してください。
047	S2住戸設計総合図をPDFデータに書き出すとバルコニー側断熱材が白抜きに表現されてしまいます。何かRevitでの設定はあるのでしょうか。	住戸カタログ	プリント		Revitでの設定は特ありません。 pdfでの表示の問題は以前からあり、これをすればよいという正解がない状況です。 問題があった場合はプリンタを複数変えて試してみることをお勧めします。
048	S2モデルの特殊住戸の作成において、作業手順をご説明いただけませんか。	住戸カタログ	データフロー		最も近い標準住戸モデルを使いながら作成となります。 標準住戸カタログ内の右側に用意した、特殊住戸作成位置に最も近い標準住戸をコピーし修正、もしくは標準住戸のオブジェクトを使い作成してください。 特殊住戸用のビュー、シートを用意しています。
049	スラブ段差部分に躯体のハッチが表現されてしまうのはなぜでしょうか。	住戸カタログ	ファミリー	下げスラブファミリー	住戸内のスラブ下げ範囲はファミリーを用意しました。「ジオメトリを切り取り」でスラブ、下げスラブファミリーの順で選択することで正しく表示されます。
050	特殊住戸タイプで妻側住戸の片開窓をメーカーBIMデータにて作成しましたが、問題ないでしょうか。	住戸カタログ	ファミリー	窓	メーカーファミリーをそのまま使用すると、パラメータが違うため、建具表や姿図が作成できなくなります。 公開の標準住戸カタログには住宅設計に必要なと思われる標準的な建具を用意しています。 それ以外で作成が必要な場合は、現状ある建具ファミリーを複製、修正し必要なファミリーを作成してください。
051	玄関扉枠廻りが上手く表示出来ません。(内壁のラインが表示されない等)作成方法をお願いします。	住戸カタログ	ファミリー	壁	玄関扉ファミリーに2Dで枠周り表現を用意しました。各住戸タイプで調整できるパラメータを用意しています。 (玄関扉ファミリーのみ) 玄関扉廻りはオブジェクトが複雑に結合しているため、モデルでの忠実なモデリングが難しい箇所となります。 このような場合、壁の回り込みをモデルで表現せず、玄関扉ファミリーの2Dで表現するようなことも必要になります。

本Q&Aは、本ガイドラインと標準データを試行的に用いたS2の実プロジェクトで、実際にやり取りがなされたQ&Aを基にしています

No	質問	データ種類	項目	カテゴリ	回答
052	住戸設計総合図(住戸概要書)の作成方法を教えてください。 (枠の加工、面積の記載方法(データとのリンク等))	住戸カタログ	シート		図面枠の加工はファミリーを修正となりますが、レイアウト変更は、作業量が増えるため、なるべく現状の枠内に収める方向での調整をお勧めします。 面積は部屋面積の集計表を用意しています。
053	浴室と洗面所脱衣室の間の間仕切りが床スラブから離れていたため床スラブに合せたところ、警告メッセージが表示され、浴室と洗面所脱衣室の面積が統合されてしまいます。修正方法をお願いします。	住戸カタログ	ファミリー	部屋・壁	浴室の壁は浴室入口のために壁に開口を開けています。高さを調整し開口位置がFL以下となると、壁の部屋境界が機能なくなり、部屋が重複してしまいます。壁のプロファイルから高さを調整し、開口の位置をFL以下にしないように修正してください。
054	住戸位置図内の計画戸数の設定の方法はどのように設定するのでしょうか。 「S2-部屋_1DK - 全_住戸タイプ数」等の標準タイプを複製してから、集計表プロパティのフィルタの住戸名称で入力で、どのような条件にすれば良いのでしょうか。	住戸カタログ	集計表	部屋	プロジェクトデータで、部屋の基準階数を集計することで、戸数を算出する設定です。 カタログデータでは集計できないので、手書き記入としてください。 公開の標準住戸カタログには注意書きを記入しています。
055	住戸計画の平面図で、居間兼食事室と台所との床の仕上げの堺で線が表示されていますが、非表示にする方法はあるのでしょうか。(非表示にした方が良くと思われます)	住戸カタログ	ファミリー	床	床の種別を分けているので、線分が出てしまいます。 S2段階で床の種別の書分けが不要な場合は、修正/表示/線種変更で非表示としてください。2D加筆なので、修正したビューのみの反映となります。 そもそも床の種別を分ける必要がなければ、一体の床として作成してください。
056	「意匠 躯体モデル」とは具体的にはどういったものでしょうか。	住棟モデル	データフロー		意匠躯体モデルとは、S2から標準住棟モデル内のオブジェクトを使い、構造からの仮定断面情報を基に、意匠が意匠モデルのために作成するモデルです。 標準住棟モデルのオブジェクトを使いExcel連携することで、構造とパラメータ値をやり取りし、躯体サイズの更新、確認などの職種間調整ができます。 標準住棟モデルとは4スパン4階建ての躯体のみ(柱、梁、床、外壁、屋根)のモデルです。
057	「意匠躯体モデル」とは、『S2から意匠担当者が、ふかし等を持たせたオブジェクトで作る建物のモデル』という認識ありますか。それとも、S2段階で作る必要がある、上記とは別のモデルということでしょうか。 以前質問しましたが、それでも、解釈が分かれたので質問をあげさせていただきました。	住棟モデル	データフロー		ガイドラインに意匠躯体モデルのワークフローを盛り込みます。 公開予定の標準住棟モデルのオブジェクトを使い、プロジェクトの意匠モデルを作成することで、構造とExcelを介した躯体の確認ができるようになります。
058	設備モデルの元はRebroで作成されているのでしょうか。 新規住戸タイプの設備モデルを作る場合はRebroデータが必要でしょうか。	設備モデル	データフロー		設備の元データはRevitで作成しています。 本ガイドラインは、意匠・構造・設備が全てRevitを使用し、データの変換手間等無く、リアルタイムに連携した状態をベースに構成しています。 ただし、設備に関しては、日本でのソフトウェアのシェア率を考慮し、RebroとT'fasで1住戸のRevitデータを再現し、設備が意匠・構造と異なるソフトを用いる時のフローと、データを上手く連携する方法について検証しています。詳しくはガイドライン12章で説明しています。
059	設備モデルの干渉チェック方法について、考え方や手順等がありますか。	設備モデル	データフロー		設備標準モデルをリンクし、特に気になる箇所は3Dで確認ですが、3Dで全てを確認できるものでもないので、平面、展開等のビューを使い確認することになります。

本Q&Aは、本ガイドラインと標準データを試行的に用いたS2の実プロジェクトで、実際にやり取りがなされたQ&Aを基にしています

No	質問	データ種類	項目	カテゴリ	回答
060	ガイドライン記載のコスト関連情報は、記載はマストでしょうか。	ガイドライン	オブジェクトモデリングガイド		概算を出すときにBIMでどのような数値が取り出せるかを記載しています。 今回のデータフローにのっとった場合取り出せる数値ですので、特に各プロジェクトでの作業は不要です。
061	EIRの各ステージにおける詳細度表について、成果品/BIMの「ー」は、「BIMデータは作成するが、シートとして作成する図表はない。」と解釈してよろしいのでしょうか。	ガイドライン	EIR・BEP		「ー」は成果物としてのシートは作成しないことを意味しています。なお、EIR詳細度表はひな形であり、案件ごとに微調整します。